



学校だより

第13号

令和7年1月8日発行 文責 菅原 真

〒963-0712 郡山市中田町海老根字櫛山150

Tel.024-944-7205 FAX024-944-1914

～第3学期を迎えるにあたって～



新しい年が明け、いよいよ第3学期が始まりました。今年も子どもたちの元気な姿を見られることに、心から嬉しく思います。海老根っ子の皆さん、冬休みはいかがでしたか？家族と過ごした楽しいひとときや、お正月の行事で心温まる体験をしたことと思います。

第3学期は、新しい目標に向かって頑張る大切な時期です。学年の締めくくりとして、今まで学んできたことを総復習し、自分自身を更に成長させるために、努力を惜しまず取り組んでいきましょう。先生たちも、皆さんの力になれるように全力でサポートしてまいります。

今年の冬は、例年に比べて寒さが厳しいと言われてます。風邪やインフルエンザが流行する時期でもありますので、手洗い・うがいをしっかり行い、体調管理に十分気をつけてください。

保護者の皆様におかれましても、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。一緒に、子どもたちの成長を見守り、笑顔あふれる学校生活を送れるよう、努めてまいります。

新しい年が皆様にとって素晴らしいものでありますように。本年もどうぞよろしくようお願い申し上げます。



～巳年のお話～

1. 知恵の象徴としての蛇 - 蛇は多くの古代文化や神話において、知恵と知識の象徴とされてきました。例えば、古代ギリシャ神話でも、蛇は知識と治癒の象徴とされています。

2. 再生と変化の象徴 - 蛇はその脱皮の習性から、再生や変化の象徴ともされています。これは、困難な状況においても変化を受け入れ、成長する力を持つことを意味しています。

3. 協力の象徴としての蛇 - 蛇は単独行動が多い動物ですが、一部の種は集団で協力して行動することがあります。この協力的な性質は、蛇がその象徴とされました。

蛇年には、知恵を持って困難を乗り越え、協力し合うことが特に大切にされているのです。新しい知恵と協力の年を迎えるにあたり、この象徴を心に留めながら、より良い未来を築いていきましょう。

自分でできる、みんなでできる海老根っ子

「できる」を増やしていこう。いくつできるかな？

自分でできる

- アラームで起きて、自分で身支度をする
- 自分の部屋をきれいに片付ける
- 服をたたむ、靴をそろえる
- 言われなくても宿題を進める
- わからないところは自分で調べる
- 予定(時間)を守ることができる

みんなでできる

- お手伝いを進んでできる
- 家族や友だちを優しく助けることができる
- 友だちと仲良く遊んだり勉強したりできる

海老根っ子として

- 海老根っ子として笑顔で過ごすことができる
- 海老根っ子として明るいあいさつができる
- 海老根っ子として家族や地域を大切にできる

☆海老根っ子の元気が町の力となります。

